

「いのち彩る里 飯南町」

# いーなん



いーなんちょう

飯南町広報 平成27年12月18日 No.132

生命彩る  
地域医療の  
実現に向けて

～飯南病院・総合医の10箇条～



オープン!  
琴引フォレストパークスキー場

12月号  
magazine jinan public relations

~飯南病院・総合医の10箇条~  
生命彩る地域医療の実現に向けて

## 飯南病院・総合医の10箇条

4 いつでも診る  
24時間・365日診療します。

3 誰でも診る

4 いつでも診る  
24時間・365日診療します。

6 しっかりと診る

多くの町民の「かかりつけ医」の役目を果たしたいと考えています。日常的な診療や健康管理には、普段からのお付き合いが大切です。生活環境や現在飲んでいる薬などを含めた、総合的な医療を提供したいと思っております。

8 まわりも診る

子どもからお年寄りまでいらっしゃる年代の方に、出来る範囲で対応します。急患は、原則全例受け入れることを院内の共通認識としています。必要であればドクターへりを要請して、規模の大きな医療機関へ搬送します。

10 無理して診ない

受診された方だけでなく、その家族の方や、居住地域全体に目を向けます。健康問題は、本人だけでなく家族・地域など周囲の様々なことが影響して生じことがあります。また、治療においても周囲の方の協力が必要になることがよくあります。



# 生命彩る 地域医療の 実現に向けて

～飯南病院・総合医の10箇条～



飯南町の医療の中核を担っている飯南病院。

今年4月に飯南病院に赴任した角田耕紀院長に、飯南町の医療に必要なことをお聞きしました。

飯南病院院長の角田耕紀です。赴任から半年余りが経ちましたが、まだまだ分からぬこと、学ぶことが多くあり、周りの皆さんに支えてもらいたいながらの毎日です。

この町の将来像を考えるにあたり、飯南病院という地域を担う病院を任せられた立場で、私の想いや、これから進めていきたいことについて話したいと思います。

私は、飯南病院に求められている医療には、左記の10項目があると考えています。



飯南病院は、将来の地域医療を支える人材の育成のために、島根大学、県中、日赤、松江市立病院の初期臨床研修協力施設となっています。この病院で、地域医療の魅力やおもしろさ、やりがいを若い世代に伝え、何かを感じてもらえばとっています。医学知識や地域医療を教えることではなく、一緒に過ごして同じ体験を共有してどう感じるかということを大切にしています。

医学に関して少し先輩として、



私たち医療人は、医療に携わる者の覚悟をもって、また住民はこの地域の住人としての覚悟をもって、お互いを尊重しないながら支えあえれば素晴らしい暮らしが生まれた地域で、最後まで連携も視野において飯南町全般を元気にするための「飯南町生きがい村推進センター」という仕組みがあります。

この仕組みをさらに発展させ、この地域に必要な医療体制を構築するためには、町民全体で意見を集約し現実的な議論をしていかなければなりません。実効性をもたせ、町民の皆さんに住み慣れた地域で、最後まで連携も視野において飯南町全般を元気にするための「飯南町生きがい村推進センター」という仕組みがあります。

「背中を見て、何かを持つて帰つてもらえたなら」という思いでいます。

飯南病院は、将来の地域医療を支える人材の育成のために、島根大学、県中、日赤、松江市立病院の初期臨床研修協力施設となっています。この病院で、地域医療の魅力やおもしろさ、やりがいを若い世代に伝え、何かを感じてもらえばとっています。医学知識や地域医療を教えることではなく、一緒に過ごして同じ体験を共有してどう感じるかということを大切にしています。

医学に関して少し先輩として、



私たち医療人は、医療に携わる者の覚悟をもって、また住民はこの地域の住人としての覚悟をもって、お互いを尊重しないながら支えあえれば素晴らしい暮らしはじまりづくりができるのであります。

私は、飯南病院に求められている医療には、左記の10項目があると考えています。

飯南病院は、将来の地域医療を支える人材の育成のために、島根大学、県中、日赤、松江市立病院の初期臨床研修協力施設となっています。この病院で、地域医療の魅力やおもしろさ、やりがいを若い世代に伝え、何かを感じてもらえばとっています。医学知識や地域医療を教えることではなく、一緒に過ごして同じ体験を共有してどう感じるかということを大切にしています。

医学に関して少し先輩として、



私は、飯南病院に求められている医療には、左記の10項目があると考えています。

## 税について考える 租税教育推進活動で各賞を受賞

ひと\*いきいき

税金が私たちの暮らしにどのように役立っているか。また、税の意義や役割などを理解し、その必要性や使い道を考えてもらうため「税に関する絵はがきコンクール」が行われています。

今年は、県内4573点、大東税務署管内からは487点の応募がありました。その中から、来島小6年の小野舞子さん、藤原菜月さんが審査員会特別賞を受賞したのをはじめ、11名の皆さんに表彰を受けました。

また、志々小学校が租税教育の推進に特に功績のあった団体を表彰する租税教育推進校表彰を受彰しました。全校生徒20名の小規模校ながら、毎年、租税教室やコンクールへの応募を行うなど、その活動実績が認められての受賞となりました。

雲南地区租税教育推進協議会代表幹事  
森田彩珠香さん(頃原小6年)

入選 塚本真央さん  
(来島小6年)



## 飯南の仕事を知る 飯南ジョブフェア

11/19  
木



飯南高校1・2年生を対象に、町内企業11社が集まり、合同会社説明会「飯南ジョブフェア」が開催されました。

今回が初めてとなるこの取り組み。飯南町で働くことの魅力を伝え、これから生き方や進路設定、卒業後のUターンにもつなげたいという思いから開催されました。

参加した高校生は、仕事のやりがいや、気をつけていることなど、メモを取りながら真剣なまなざしで話を聞いていました。

## 寒さを吹き飛ばす熱戦 町内バレー ボール大会

12/6  
日

生徒・企業お互いに、仕事について伝える、知る  
ということで良い機会となりました

頃原小学校体育館を会場に、町内バレー ボール大会が開催され、女子2チーム、男子3チームが参加しました。

女子の部では「上赤名・赤名チーム」、男子の部は「下赤名・谷チーム」が優勝しました。声をかけ合って、アタック・レシーブ・ブロック、連係プレーで熱戦が繰り広げられました。

## 節目を記念して 飯南神楽10周年 記念大会

12/6  
日



来島地区で取り組んだ住みよい地域創造事業をきっかけに組織された、来島地域課題等検討会議。この会議を中心に、「来島地域の過去を知り、現状を見つめ、将来をデザインする」と題した冊子が作成されました。

避けては通れない少子高齢化などの地域の課題や来島地域の将来像を、この冊子を読むことで、「地域の人が地域の将来を考えるきっかけになれば」との想いが込められました。

## 地域の将来を考えるきっかけに 「来島をデザインする」を発行

h i t o \* i k i i i k i



せーのでジャンプ! ブロック!

AR  
動画

頃原小学校体育館を会場に、町内バレー ボール大会が開催され、女子2チーム、男子3チームが参加しました。



飯南神楽団と関わりの深い、千原神楽団(美郷町)、横谷神楽団(三次市布野町)、美穂神楽団(邑南町)も出演し、会場は熱気に包まれました。

昭和4年創業以来、飯南町唯一の酒蔵として日本酒を醸造してきた赤名酒造。

このほど、赤名酒造を代表する純米酒、「絹乃峰」がタイに出荷されることとなり、11月18日に初荷式が行われました。

出荷された商品は、来年1月からタイの高級ホテル(和食レストランKISSO)や料亭(天翠)、居酒屋(ハマ堺)などで提供される予定です。

株式会社 赤名酒造  
電話 0854・76・2016  
FAX 0854・76・2055

お問い合わせ  
お問い合わせ

昭和4年創業以来、飯南町唯一の酒蔵として日本酒を醸造してきた赤名酒造。

このほど、赤名酒造を代表する純米酒、「絹乃峰」がタイに出荷されることとなり、11月18日に初荷式が行われました。

出荷された商品は、来年1月からタイの高級ホテル(和食レストランKISSO)や料亭(天翠)、居酒屋(ハマ堺)などで提供される予定です。

純米酒「絹乃峰」  
タイ輸出初荷式



飯南町の銘酒が世界へ進出します

現在販売されている辛口のものと差別化を図り、タイ人の好みに合うように甘口で香り高く仕上げています

## 島根県各種功労者表彰

平成27年度島根県各種功労者表彰が行われ、飯南町から2名の方

が受賞されました。

田部五月さん 墓原町助役、飯南町副町長を務め、飯南病院医療スタッフの確保に努めるなど、多年にわたり地方自治の伸展に寄与されました。



田部五月さん

## 選挙関係功労者表彰

原康二さん インドネシアからの酪農研修生の受け入れ、現地での技術指導など、長年にわたり国際協力に尽力されました。

また、ピアニカを現地日本語学校に寄贈するなど、幅広い分野での国際貢献が評価されました。



原康二さん

## 中木凜さんが入賞 ～人権作文コンテスト～

尊重の大切さの理解を深めるために実施しています。

「第35回全国中学生人権作文コンテスト出雲地区予選」において、頼原中学校3年の中木凜さんが「出雲人権擁護委員協議会長賞」を受賞しました。

このコンテストは、人権に関する作文を書くことを通して、人権



表彰を受けた中木凜さん

## 交通安全関係表彰

多年にわたり交通安全活動に尽力し、功績等があったとして、3名の方が表彰されました。

全日本交通安全協会長表彰  
和田幹雄さん



交通安全運動期間には、街頭指導を実施しています

雲南警察署長・雲南地区交通安全協会長連名表彰  
藤原國利さん  
田原俊雄さん

## 日本自動車連盟(JAF)島根支部 と包括協定を締結

12月2日に、飯南町と日本自動

車連盟(JAF)島根支部との間で、地域の観光振興や産業振興を目的に包括協定を締結しました。

今後、JAFが全国1,800万人、中国地方1,000万人の会員へ発行

している広報誌「JAF Mat」やウェブサービス「JAFナビ」を通じて、本町の観光情報や特產品などを、町の魅力を発信していきます。

また、町内で開催されるイベントでの交通安全啓発ブースの設置、体験イベントの開催など、地域内での取り組みも進めます。



JAF島根支部  
野村克哉事務所長と山崎町長

- 協定項目
- ・地域の観光振興のための連携
- ・地域産業振興のための連携
- ・JAF会員サービスの創出および提供のための連携

(敬称略)



おにぎりにして食べくらべ、おかずがなくても箸が進みます

## 第6回飯南町エコロジー米生産者大会 ～もつとおいしいお米を～

島根県中山間地域研究センターで「第6回飯南町エコロジー米生産者大会」が開催され、町内から多くの生産者が集まりました。

飯南町産のお米を商品として取り扱う、北九州市在住の原口千壽恵さん(原口米穀店)は、「飯南町産のお米は生産者同士が競い合って作っているから美味しいくなっています。販売しがいがある。」と生産者を激励しました。

また、この日は第8回うまい米コンテスト表彰式やエコ米栽培グランドラムスター認定式も行われました。受賞者は次のとおりです。

- ・(農)角井営農組合
- ・(農)万場営農組合
- ・グランドラムスター認定者

通算3回金賞を受賞した生産者を、グランドラムスターとして認定しています。今後のコンテストへはオープン参加となります。

## うまい米コンテスト金賞受賞者



景山武さん



原康二さん

## シリーズ第1弾 『飯南町総合戦略』4つの政策 ～若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる～

理想的な子どもの数「2・7人」。

この数字は、町内で実施したアンケートの結果です。その一方、一人の女性が一生に何人の子どもを産むかの指数（合計特殊出生率）は1・67人（H20・H24の平均値）で、現実と理想がかい離していることが分かります。

その希望をかなえるため、「結婚する喜び」「子どもを産み、育てる喜び」を体感でき、安心して子育てができる環境づくりを進めます。

各施策の代表的な事業は下記のとおりです。

### 施策1 結婚への意識を高める

若者が集い、同年代の交流の輪を広げるためのイベントなどを開催し、結婚への意識を醸成します。

若者交流イベント「アウトドア」「スポーツ」「料理」などの趣味をテーマにしたイベントを開催。共通の趣味は、出会いのきっかけづくりになるのではない

でしょうか。

若者が考えるこれから飯南町の会議（仮称）

若者がまちづくりの担い手としての意識を高め、町政に主体的に参画することを目的に、町の課題分析や必要施策の検討・提言をする会議を設立し、交流の輪を広げます。

### 施策2 結婚の希望をかなえる

男女の出会いの機会創出や、コミュニケーション能力の向上を促進する仲人を「ご縁の会」として組織化し、結婚希望者の相談、婚活支援、紹介活動を推進します。

結婚出産に関するお祝い金をお祝い金を支給します。結婚出産といえども、人生の一大イベントですが、喜びも大きい反面、現実はお金もかかります。

次号は、「飯南町への新しいひと流れをつくる」について紹介します。

企画財政課企画担当

電話 76・2864

### 施策3 女性の出産・子育ての希望をかなえる

女性が自らの希望するライフスタイルで生活できるよう、公共・地域・家族・企業による出産・子育てのサポート環境を整備し、出産・子育てに関する経済的な不安を軽減します。

子育て協力企業支援

仕事と子育ての両立支援の推進を目指し、育休制度などを工夫します。

3世代家族支援

住宅整備助成金の適用枠の拡大によって、3世代家族に対する支援を実施します。

企画財政課企画担当

電話 76・2864

## ファミリーサポートセンターを開設しています

地域内で育児を支援する組織として「飯南町ファミリーサポートセンター」の事務所を各保育所内に開設しています。

**利用料金**（60分あたり）  
一般預かり（平日7時～19時）  
600円（早朝・夜間・休日800円）

※1月あたり3千円を超えた額を町が助成します（上限／1月あたり1万円）

**預かり手**  
地域のボランティアの方

利用を希望される方は、町内の各保育所へ入会申込書を提出してください。（申込書は各保育所にあります）

**対象**  
0才（概ね10ヶ月）～小学校6年生の子ども

受給する年金額を増やすには、保険料免除や納付猶予になつた保険料を後から納める（追納する）必要があります。

## 国民年金保険料の納付が難しい場合には

国民年金加入者は、毎月保険料を納める必要がありますが、所得が少ないなど、保険料の納付が難しい場合は未納のままにせず、「国民年金保険料免除・納付猶予制度」の手続きをしてください。

ただし、年金額は、保険料免除期間は保険料を納めた場合の2分の1になります。

お問い合わせ  
住民課町民生活担当  
電話 76・2393

**もっと！伊丹市。**

姉妹都市情報

伊丹市マスコット  
たまみ

伊丹市昆虫館～1年中チョウが飛び交う昆虫の博物館～

伊丹市昆虫館は、今年11月に開館25周年を迎え、西日本最大級の昆虫博物館として、毎年市内外から約14万人が来館し、昆虫や自然環境について学ぶ場として愛されています。

亜熱帯の花が咲き乱れるドーム型チョウ温室では、日本のチョウとしては最大級のオオゴマダラなど約14種1,000匹のチョウが1年中飛び交っています。このほか、ナナフシやバッタ、タガメやゲンゴロウなど生きている昆虫を展示した生態展示室、身近な昆虫の世界を再現した拡大ジオラマ、世界の昆虫標本の展示、昆虫生態映像の放映、特別展、各種昆虫講座などを随時開催しています。また、最近では企画展「むしのうんこ」「あなたの知らないカメムシの世界」「ごきぶり」などユニークな企画展も開催しています。

位置 / 東經135度24分、北緯34度47分  
はば / 東西7.0km、南北6.5km  
標高 / 最高45m、最低6m  
面積 / 25.09km<sup>2</sup>

島根県 飯南町

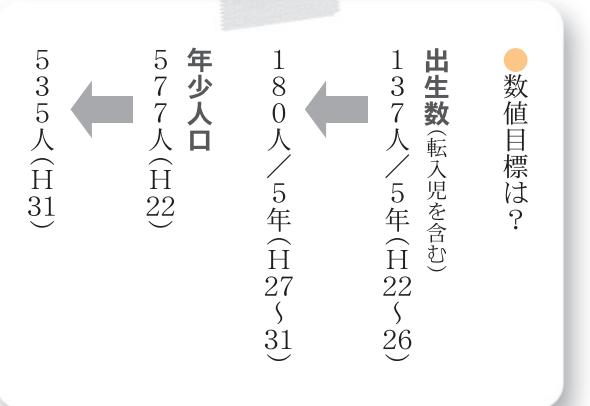
兵庫県 伊丹市

伊丹市昆虫館（写真）

伊丹市昆虫館（説明文）

荒牧バラ公園（写真）

荒牧バラ公園（説明文）



## 飯南町の公共交通に関するアンケート調査結果(1)

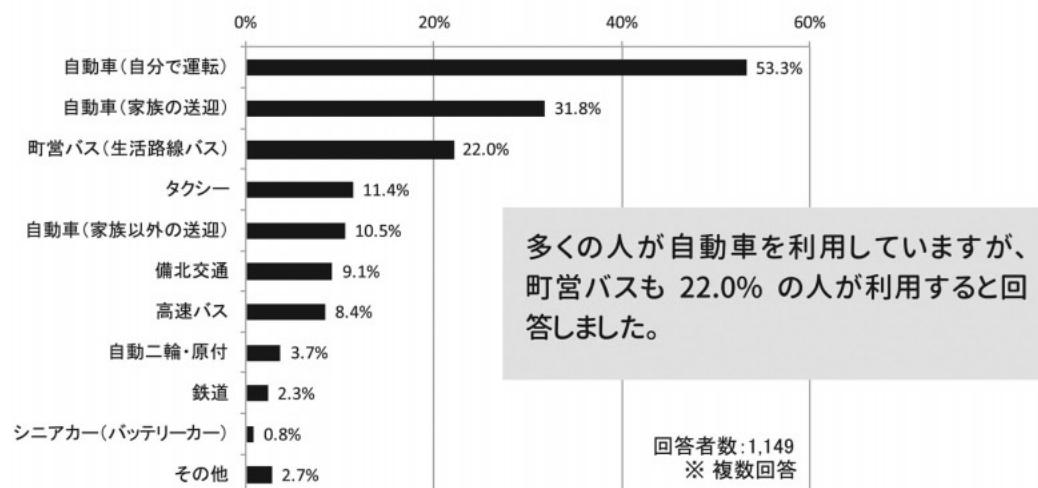
### アンケート調査の概要

平成27年8月、町民の皆さんを対象に、公共交通に関するアンケート調査を行いました。1,891世帯に郵送配布、自治会回収（一部郵送回収）でアンケートを実施した結果、1,356（回収率71.7%）の回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。調査の結果は、飯南町公共交通の計画づくりを考える上で重要な基礎資料とさせていただきます。

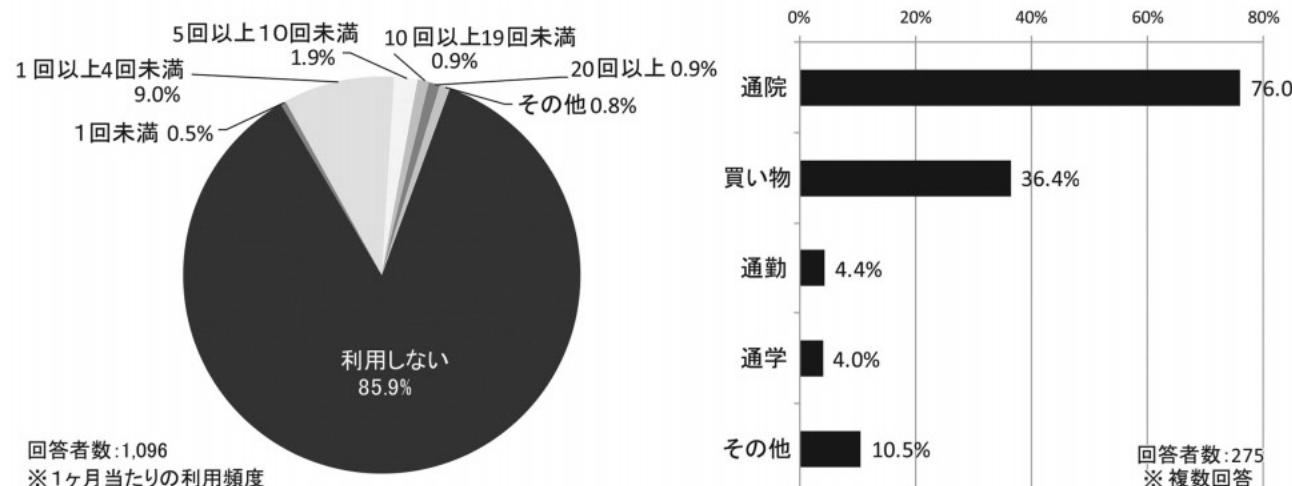
※回答は世帯の中でも高齢の方や免許証を持っていない高校生など、普段から公共交通が必要な方に回答をお願いしており、結果は町全体での平均値とは異なります。（回答の傾向を表したものです）

ここでは、アンケート調査結果の一部を紹介します。

### ■ ふだん利用する交通機関は何ですか？



### ■ 町営バス(生活路線バス)を月に何回くらい利用しますか？ また、利用目的はなんですか？



バスを利用しないという回答が8割となり、利用する人は月に1～4回ほど使う人が多いです。

通院目的で町営バスを利用する人が多くなっています。

## 飯南町の公共交通を考える

### 飯南町生活路線バスの現状

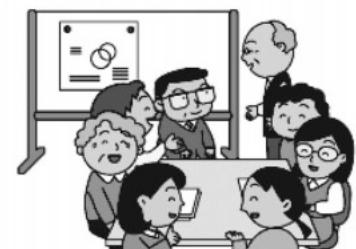
飯南町生活路線バス（町営バス）は頓原町と赤来町の合併に伴い発足し、町内を結ぶ公共交通機関として広く運行しています。赤名吉田線以外は平日のみで運行しており、車を持たない高齢者や児童・生徒などの主な交通手段として利用されています。飯南町の人口が減少していく中、生活路線バスの利用者は年々増加しており、住民一人あたりの年間利用回数は平成17年から3回以上も増加しています。

一方で、バスの運行維持に係る飯南町の支出も増加しており、平成24年度から平成26年度までにバスの維持にかかる一般財源は2,000万円以上増加しています。現在は町民一人当たり約12,000円を年間で負担している状況です。

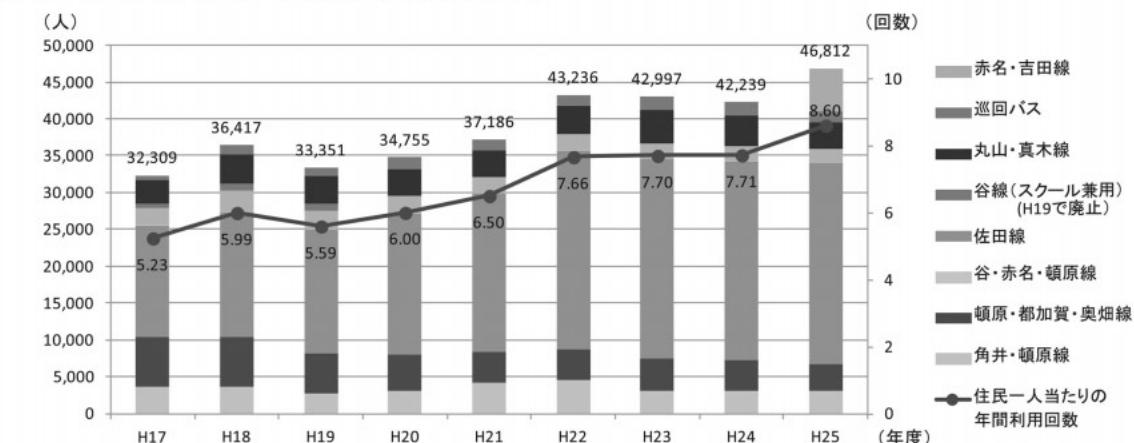
このような中、今年度はアンケート調査を初めとする各種調査を通じて町民の皆さんのニーズや意見を把握し、より良いバスの運行を目指すため公共交通についての計画づくり（飯南町地域公共交通計画）を進めています。なお、調査の結果や計画の内容については飯南町地域公共交通会議の中で検討します。

#### ※飯南町地域公共交通会議とは…

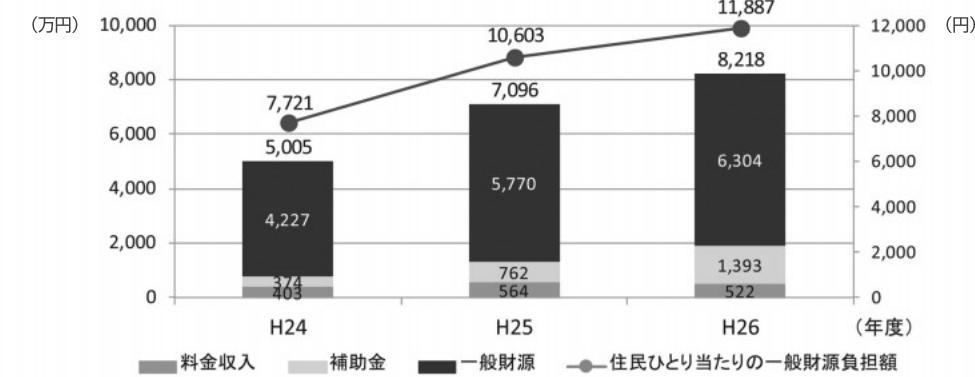
地域の実情に応じた公共交通を形成していくため飯南町が主体となって、飯南町の自治会長会や老人クラブ連合会、社会福祉協議会などの地域の代表団体の方々や赤来交通、とんばら総合開発、備北交通といった飯南町の交通に関わる事業者の方々と意見交換を行う場です。



### ●生活路線バス(町営バス)利用者数の推移



### ●生活路線バス(町営バス)収支の推移



## アンケートの結果や現状の把握により以下の課題が抽出されました。

### ①複雑な運行体系

生活路線バスは路線と路線が混在する複雑な運行となっており、利用者にわかりにくい運行になっています。このため、各地域に施設を集約する拠点がある一方で連携が十分な状況ではなく、地域内・地域間での連携を強化する公共交通が必要です。

### ②利用者の移動ニーズと公共交通サービスの不整合

利用者の利用ニーズ（行きたい時行きたい所に行く）に対して、これを十分に満たしていない状況が確認されました。利用者の生活パターンに沿った交通サービスの提供が必要です。

### ③公共交通空白地域への対応

町内のおよそ2割の人が公共交通を利用しにくい環境で暮らしています。高齢化に対応した公共交通サービスとするため、このような地域をできる限り減らすきめ細やかな交通サービスの検討が必要です。

### ④町外を結ぶ広域交通との連携

町外へ行きたい人のニーズやリ・ターン希望者、観光客、飯南高校関係者の来訪に対応するため、周辺自治体や交通事業者と連携し、町外を結ぶ広域交通への対応が必要です。

### ⑤財政負担の増加と複雑な運行管理体制

バスの運行による行政負担は増え続けています。持続可能な公共交通を構築するためには、運行管理体制を改善し、効率的なサービスを検討していく必要があります。

### ⑥関係主体との連携強化

今後、利用者の視点に立ったより良いサービスを実現するために、住民や交通事業者、役場の関係セクション、目的地となる施設など、さまざまな関係主体と連携した取り組みの推進が必要です。

### ⑦利用者目線に立ったわかりやすい情報の提供

利用者がバスを利用するまでの過程では時刻表やバスマップ、バス停周辺環境、バスの乗車環境なども重要な要素です。各段階で利用者目線に立ったわかりやすい情報提供が必要です。

### 今後のスケジュール

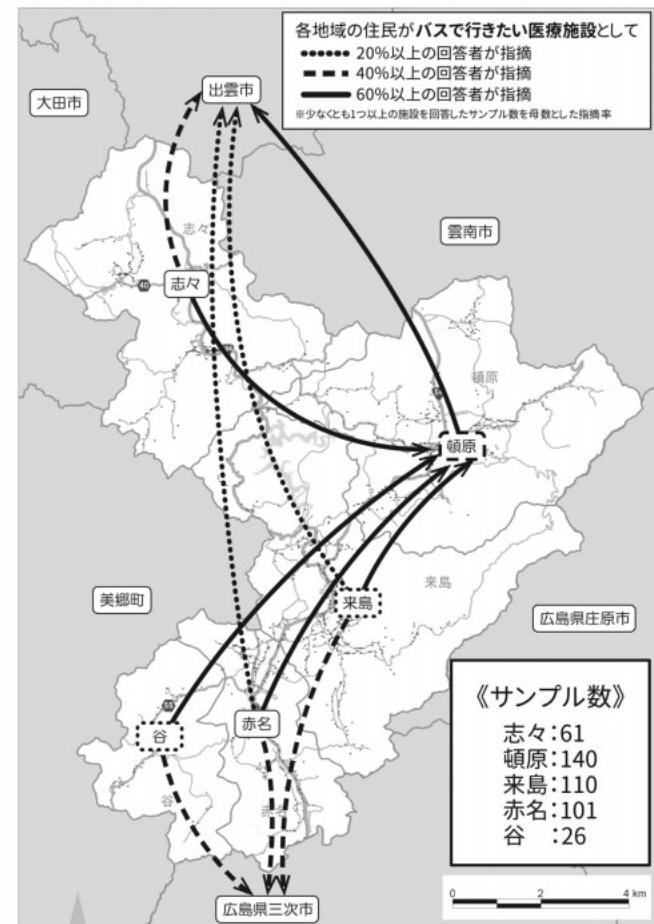
H27 年度 飯南町地域公共交通計画の策定  
具体的な運行方法やダイヤを検討します。

↓  
H28 年度 地域公共交通計画策定のための詳細な運行計画づくり  
飯南町の公共交通政策の方向性を計画します。  
→ 実証運行の実施を予定しています。

## 飯南町の公共交通に関するアンケート調査結果(2)

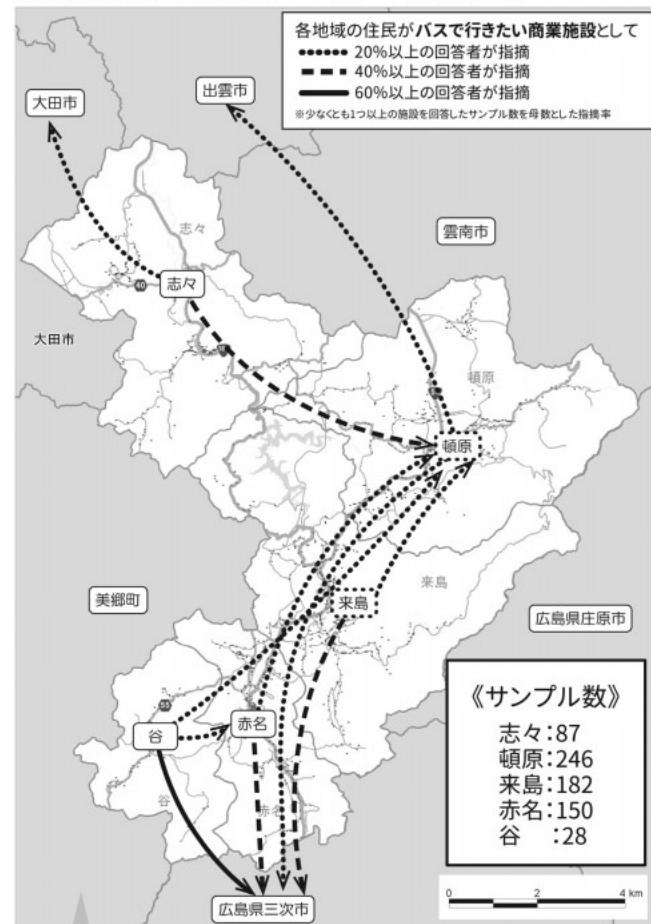
### ■あなたがバスで行きたい医療機関・買い物先はどこにありますか？

【通院目的での移動ニーズ:65歳以上】



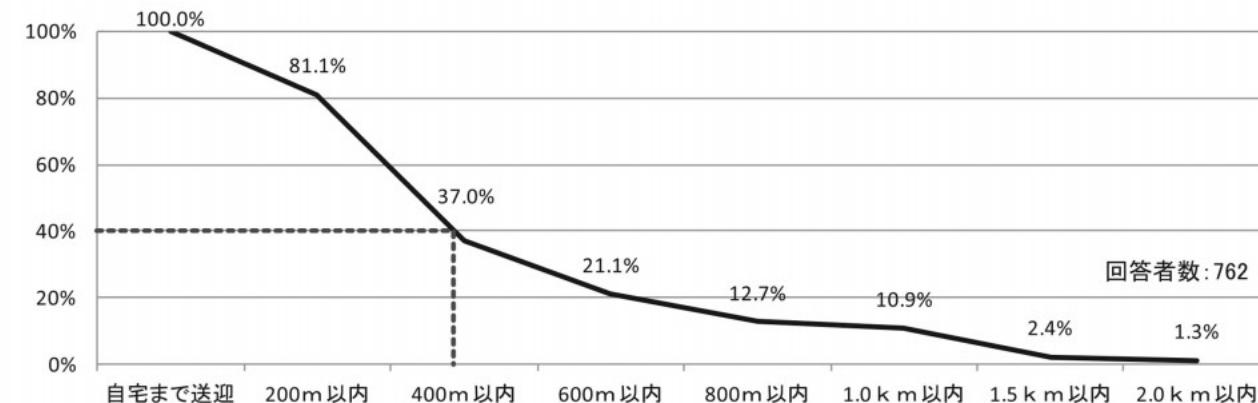
飯南病院のある頓原へのニーズが高くなっています。また、出雲市や三次市の医療機関へのニーズも確認できました。

【買物目的での移動ニーズ:65歳以上】



町内では商品の充実している頓原へのニーズが高いです。町外では、頓原方面では出雲市、赤名・来島・谷方面では三次市への買い物ニーズが確認できました。

### ■「自宅からバス停までの距離」がどれくらいまでならばバスを利用してても良いですか？



バス停からの距離が 400m以上離れると「利用してもよい」と回答する人が 4 割を切っています。現在飯南町では 17.8% の人がバス停から 400m以上離れた場所に暮らしています。

# 住きがい村

保健 医療 介護 福祉

## 推進センター

●飯南病院 電話72-0221 ●来島診療所 電話76-2309 ●保健福祉センター 電話72-1770

お水飲んでいますか?  
空気が乾燥するこの時期。汗をかく量は少ないですが、呼吸や皮膚から蒸散する水分は夏場よりも多く、実は、知らず知らずのうちに体の水分は失われています。夏場は熱中症予防のために水分補給に気をつけていても、冬場は寒いため忘れがちではな  
いでしょうか。1日に必要な水量は「体重(kg)×30ml」が目安です。

### 風邪対策と水分補給

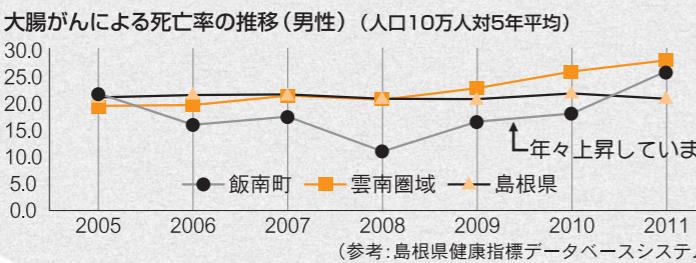
風邪対策といえば、うがい・手洗いですが「水分補給」も大切です。風邪やインフルエンザの原因となるウイルスは、乾燥した環境下で活発に活動します。水分補給により喉や鼻の粘膜を潤すことで、より喉や鼻の粘膜を潤すことでも、風邪や鼻の粘膜を潤すことでも、鼻水によってウイルスを体外に排出する作用を助ける働きもあります。風邪をひくと、発熱や下痢、嘔吐などの症状で体からの水分排出が多くなります。普段以上に水分を補給するように心がけましょう!



体重50kgの人であればこれくらいが目安です(1日500mlペットボトル3本)

冬場は脳卒中や心筋梗塞の発症が多くなります。寒くなり血圧が上昇することも一因ですが、水分補給も大きく関わっています。水分攝取が少なくなると、血液の粘度が上がり、血液がドロドロになります。その結果、血管が詰まりやすくなり、脳卒中や心筋梗塞を引き起こす可能性が高くなってしまいます。意識的に水分を摂って、元気に良い年を迎いましょう!

今年も残りわずか。忘年会などでもアルコールを摂取する機会も増えます。意識的に水分を摂って、元気に良い年を迎いましょう。



## 保健福祉 便り

### 大腸がん検診を受けましょう

大腸がんは、がんの中でも飯南町で特に男性の死亡率が高く、島根県よりも高い数値となっています。また、年々上昇傾向です。島根県でも、大腸がんは男女ともがんの中で一番多いがんです。

**大腸がんは検診による早期発見で「治る病気」です。**

飯南町では、検診を希望される方に検診容器を郵送し、2日分の便を取っていただいたものを郵便ポストに入れる「郵送法」で実施しています。この検査は、がんやポリープ

などによる大腸内の出血を検出するための検査です。検査で陽性になった場合には、内視鏡による精密検査を受け、その原因を明らかにします。がんやポリープから常に出血しているとは限りませんので、きちんと精密検査を受けることが大切です。1年に1回は大腸がん検診を受けましょう!

#### こんな方は要注意!

肉中心の食生活・お酒・肥満・便秘・運動不足の方。

こんにちは  
中山間地域研究  
センターです。

## シカ捕獲の 実証試験を 開始しました

町内で確認したメスジカ  
(自動撮影カメラ)



●中山間地域研究センター  
電話0854-76-2025  
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

飯南町では、広島県側から拡がってきたニホンジカによる、農林作物への被害が懸念されています。当センターでは、獣友会や役場などと共同で、スマートフォンと遠隔操作が可能な捕獲装置を組み合わせた効率的な捕獲実証試験を始めました。今後、捕獲者への技術移転を進めていく予定です。



Webカメラを装備した捕獲装置

また、シカの生息情報を把握するために、島根県統合型GIS<sup>\*</sup>「マップonしまね」を使った管理システムを構築しました。この地図には、皆さんからのシカ目撃情報などを掲載していきますので、当センターや役場へぜひ情報をお寄せください。これらの情報を活用して、重点的に捕獲する地域を絞り込み、効率的な捕獲に繋げたいと考えています。

\* GIS: 地理情報システム



青空市ぶなの里  
産直市です!  
飯南町の野菜などを販売する産直市  
から、出荷していただく農家の方などに向けた情報をお届けします。

体の温まる一杯です(猪汁)



●青空市ぶなの里  
〒690-3206 飯南町花栗47-1(道の駅頓原併設)  
電話(FAX) 72-1530  
営業時間 11月～4月: 8:00～17:00  
5月～10月: 8:00～17:30  
定休日 毎月第三木曜日  
(年内は12月29日まで営業・年始は1月8日から営業)  
毎週木曜日: お米の日  
毎週金曜日: 百円市  
Facebookページ/  
<http://www.facebook.com/aozoraichi.bunanosato>



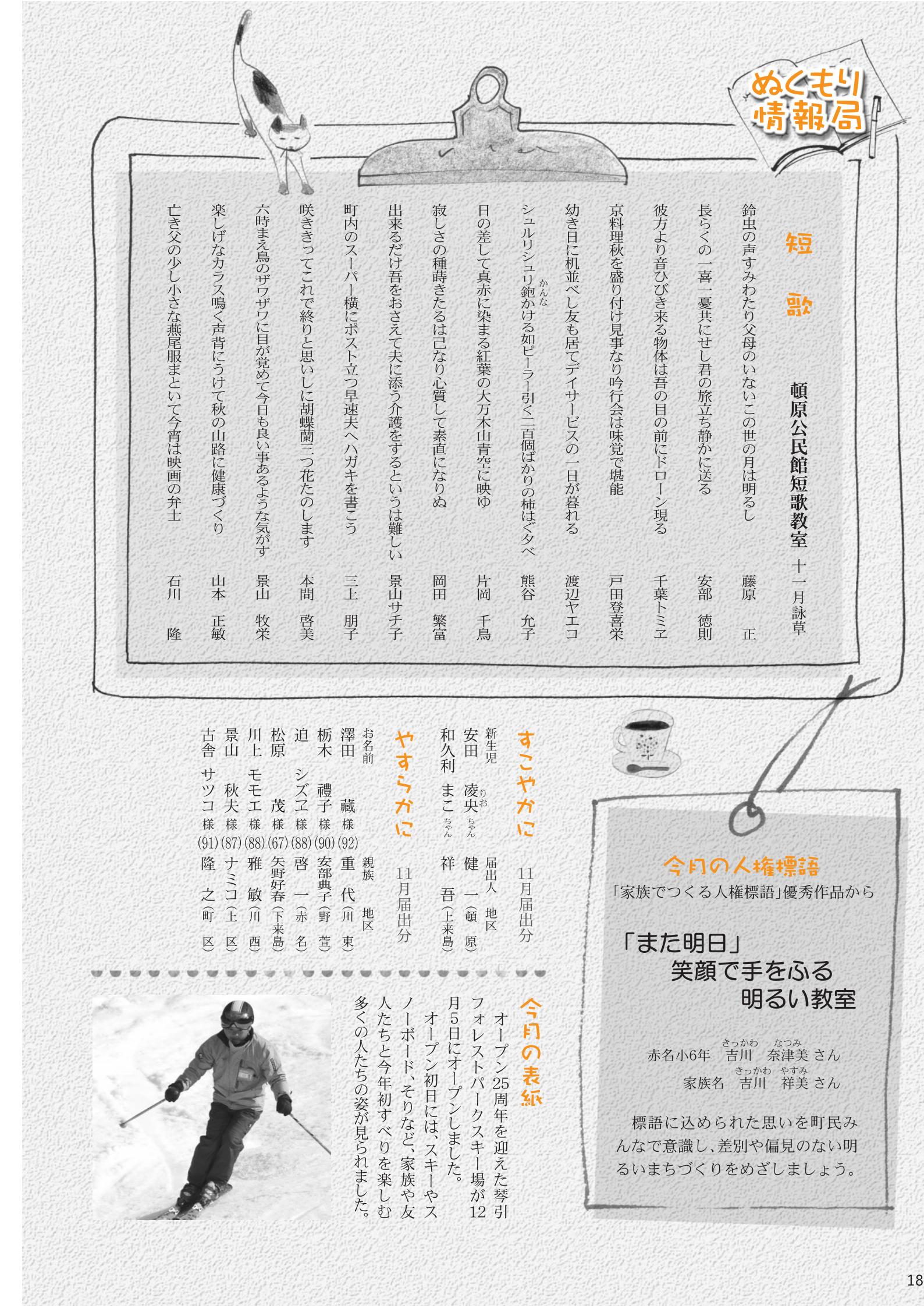
貝の焼ける香ばしい香りが、食欲をそそります



2016.1月 CATVいいなんネット番組表

※番組は朝6時から2時間毎に繰り返し放送。  
※編成の都合上、番組を変更する場合があります。

月	火	水	木	金	土	日
<b>[特別番組①]</b> <b>平成27年度 島根県中学校英語弁論大会</b> <b>防災安全講演会</b> 放送日時 1/8(金) 高円宮杯日本中学校英語弁論大会 岐阜県立大学環境人間学部の木村 治(さだむらじお)准教授による「豪 雨没落から家族や地域を守るために 題した講演会。	<b>[特別番組②]</b> <b>江の川鉄道でゆく郷愁旅人展</b> <b>県立美術館「しまね画人展」</b> 放送日時 1/15(金) 兵庫県立大学環境人間学部の木村 治(さだむらじお)准教授による「豪 雨没落から家族や地域を守るために 題した講演会。	<b>[特別番組③]</b> <b>江の川鉄道でゆく郷愁旅人展</b> <b>県立美術館「しまね画人展」</b> 放送日時 1/22(金) 三江線上に乗つてのどかな風景とあた たかいいひととの出会いを求めて旅する 番組はしまね画人展の作品紹介。	<b>[特別番組④]</b> <b>飯南町保小中高一貫 教育講演会</b> 放送日時 1/29(金) NPO法人「カタリバ」代表理事の今 村久美(いまむらくみ)氏を招いて、 キャリア教育の視点から考える子育 てについて、約18万人の子ども達と の対話経験に基づいた真面目なお話を。	<b>1 元旦</b> <b>[新春特別番組]</b> <b>・新春いいなん情報箱</b> <b>町長年頭のあいさつ</b> <b>年男女新年の抱負</b> <b>・いいなん情報箱</b> <b>総集編【パート1】</b> 再	<b>2</b> <b>[新春特別番組]</b> <b>・新春いいなん情報箱</b> <b>町長年頭のあいさつ</b> <b>年男女新年の抱負</b> <b>・いいなん情報箱</b> <b>総集編【パート2】</b> 再	<b>3</b> <b>[新春特別番組]</b> <b>・新春いいなん情報箱</b> <b>町長年頭のあいさつ</b> <b>年男女新年の抱負</b> <b>・視聴者投稿ビデオ祭!!</b> <b>第3弾!</b> 再
<b>4</b> <b>・レッツ☆フィッシング</b>	<b>5</b> <b>・島大病院 「ちよつと気にな る健康講座」</b>	<b>6</b> <b>・うらうらと行く島根半島 四十二浦を巡る旅</b>	<b>7</b> <b>・連続テレビ小説 『ゲゲゲの女房』 第25巻 「初めての里帰り①」 第73回～第75回</b>	<b>8</b> <b>・島根県中学校英語 弁論大会</b>	<b>9</b> <b>・いいなん情報箱</b> <b>・い～なんヘルスUP!</b>	<b>10</b> <b>・いいなん情報箱</b> <b>・い～なんヘルスUP!</b>
<b>11 成人の日</b> <b>・グラントワチャンネル</b> <b>・いいなん情報箱</b> 再	<b>12</b> <b>・山間地域応援番組 「雲南ウオーカー」</b> <b>・ちよこっときん菜園</b>	<b>13</b> <b>・出雲のほそ道</b> <b>・快傑!?</b> <b>石見しき探偵社</b>	<b>14</b> <b>・連続テレビ小説 『ゲゲゲの女房』 第26巻 「初めての里帰り②」 第76回～第78回</b>	<b>15</b> <b>・防災安全講演会</b>	<b>16</b> <b>・いいなん情報箱</b>	<b>17</b> <b>・いいなん情報箱</b>
<b>18</b> <b>・よもよもだらぞ</b> <b>・いいなん情報箱</b> 再	<b>19</b> <b>・まるごと雲南 え～の～情報</b> <b>・月刊あまチャンネル</b>	<b>20</b> <b>・さんべ発! サヒメリnavi</b> <b>・釣り天国!石見</b>	<b>21</b> <b>・連続テレビ小説 『ゲゲゲの女房』 第27巻 「旅立ちの青い空①」 第79回～第81回</b>	<b>22</b> <b>・江の川鉄道でゆく 郷愁旅 ～三江線 水辺の風景と 出会いを求めて～</b> <b>・県立美術館 「しまね画人展」</b>	<b>23</b> <b>・いいなん情報箱</b>	<b>24</b> <b>・いいなん情報箱</b>
<b>25</b> <b>・Looking for アクアス</b> <b>・いいなん情報箱</b> 再	<b>26</b> <b>・CATV情報ネット しまね</b>	<b>27</b> <b>・ちょい旅さぶん</b>	<b>28</b> <b>・連続テレビ小説 『ゲゲゲの女房』 第28巻 「旅立ちの青い空②」 第82回～第84回</b>	<b>29</b> <b>・保小中高一貫教育 講演会</b> <b>演題:はじめまして! 「キャリア教育」</b> <b>～子どもの自発性を 育む～</b>	<b>30</b> <b>・いいなん情報箱</b>	<b>31</b> <b>・いいなん情報箱</b>



# ぬくもり 情報局

鈴虫の声すみわたり父母のいなこの世の月は明るし

長らくの一喜一憂共にせし君の旅立ち静かに送る

藤原  
正

安部  
德則

短歌

頓原公民館短歌教室 十二月詠草

人權標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

# 「また明日」 笑顔で手をふる 明るい教室

きつかわ なつみ  
赤名小6年 吉川 奈津美さん  
きつかわ やすみ  
家族名 吉川 祥美さん

の上で意識し、差別や偏見のない明  
いまちづくりをめざしましょう。

# まちのスケジュール

2016年 平成28年 1月分  
 ■教育 + 健康・保健 ★文化・体育 ♦その他



日

月

火

水

木

金

土

12/27

12/28

12/29

12/30

12/31

元旦

2

3

4

5

6

7

8

9

♦官公庁仕事始め  
保育始め  
(全保育所)

★書き初め会  
(志々公)

★元旦マラソン  
(頓原・志々公)

10

成人の日

12

13

14

15

16

♦飯南町消防  
出初式(みせん)

■地域開放日  
(全保育所)  
■赤名小フリー  
授業公開日  
頓原小スキー  
教室(～15日)

+子育てサロンこがちやん  
(谷笑楽校)

17

18

19

20

21

22

23

♦志々小スキー  
教室

■赤名小スキー  
教室(～20日)  
■保育公開日  
(赤名保育所)

+子育て支援センター  
「ほつと。Café」  
(来島保健センター)  
10:00～11:30

■来島小授業  
公開日

■赤来中スキー  
教室

24

25

26

27

28

29

30

■頓原小授業公開  
日・PTA研修会

■頓原中スキー  
教室  
+子育て支援センター  
「ほつと。Café」  
(来島保健センター)  
10:00～11:30

■来島小スキー  
教室(～29日)

♦みんなで作って灯そう  
スノーキャンドル  
(道の駅とんばら)

31

2/ 1

2/ 2

2/ 3

2/ 4

2/ 5

2/ 6

## し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	7日(木)9日(土)
赤名	4日(月) 20日(水) 22日(金)
来島	12日(火)14日(木)

## 資源物

収集地域	収集日
頓原	20日(水)
赤来	27日(水)

## 金属類・粗大物

収集地区	収集日
頓原連担地	25日(月)
八神連担地	27日(水)
頓原・八神連担地以外	26日(火)
赤名連担地	18日(月)
来島連担地	20日(水)
赤名・来島連担地以外	19日(火)

## ガラス類

収集日
12日(火)
14日(木)
13日(水)
5日(火)
7日(木)
6日(水)

[頓原地域] 電話72・1401 [赤来地域] 電話76・2441  
※決められた日時をお守りください。

[いいしクリーンセンター] 電話72・9217

●町の人口5,164人（前月比-8人） ●男性2,415人 ●女性2,749人 ●世帯数2,090戸 H27.12.1 現在

広報いーなん 12月号

まち  
小さな田舎からの「生命地域」宣言  
いのち彩る里 飯南町